

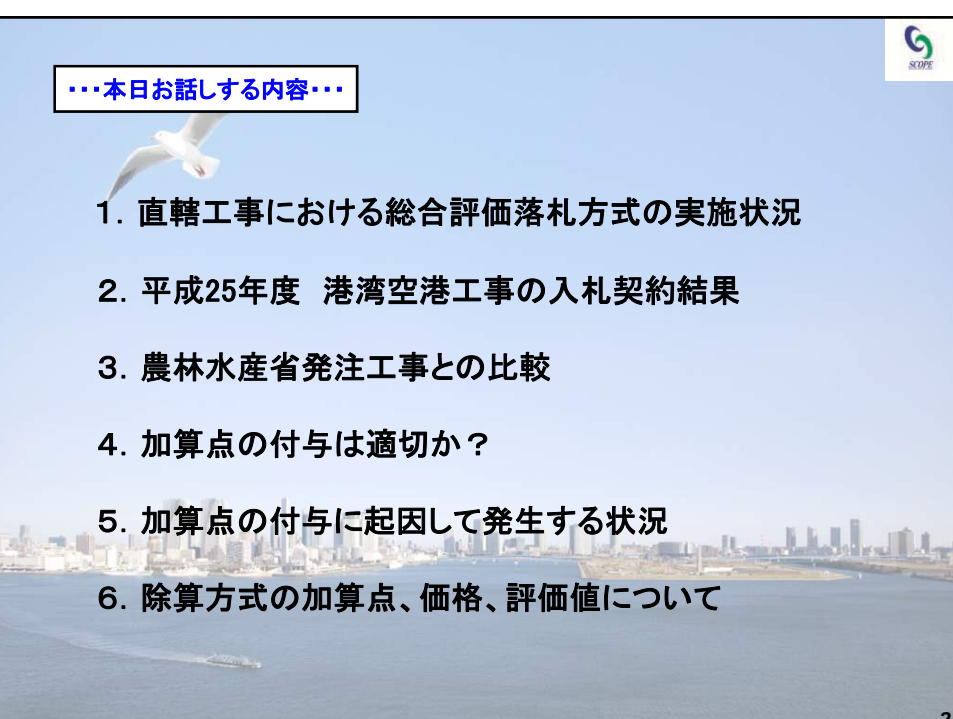
総合評価方式に関する一考察
(除算方式の加算点、価格、評価値について)

(一財)港湾空港総合技術センター(SCOPE)
建設マネジメント研究所 公共調達支援総室
上席研究員 高木 栄一

平成26年12月9日

1

…本日お話しする内容…

- 
1. 直轄工事における総合評価落札方式の実施状況
 2. 平成25年度 港湾空港工事の入札契約結果
 3. 農林水産省発注工事との比較
 4. 加算点の付与は適切か？
 5. 加算点の付与に起因して発生する状況
 6. 除算方式の加算点、価格、評価値について

2

1. 直轄工事における総合評価落札方式の実施状況

平成26年3月11日開催「総合評価方式の活用・改善等による品質確保に関する懇談会」

参考資料2:直轄工事における総合評価落札方式の実施状況(平成24年度)

(国土技術政策総合研究所)

http://www.nilim.go.jp/lab/peg/siryou/sougou_hinkakukon/08_20140311_sankousiryou2.pdf

による総合評価方式の課題

総合評価方式が抱える大きな課題を何点か報告

総合評価方式を適用していても、最終的には価格競争に陥らざるを得ない現状を顕著に示す。

- ・落札率と調査基準価格率との差が縮小傾向にある(特に **WTO対象工事** では、1.2~1.4%) (P.7)。
- ・ **WTO対象工事** の技術評価点一位同点者数は、平成22年度まででほぼ倍増している (P.9)。
- ・入札率と調査基準価格率の差が0%に集中する傾向である (P.20)。
- ・ **WTO対象工事** で技術評価点一位同点者が多く発生している (40%) (P.25)
- ・平成24年度に実施された高度技術提案型では、技術評価点最高得点者の落札者に占める割合が7件中1件のみである一方、最低価格者の占める割合は7件中6件である (P.10)。

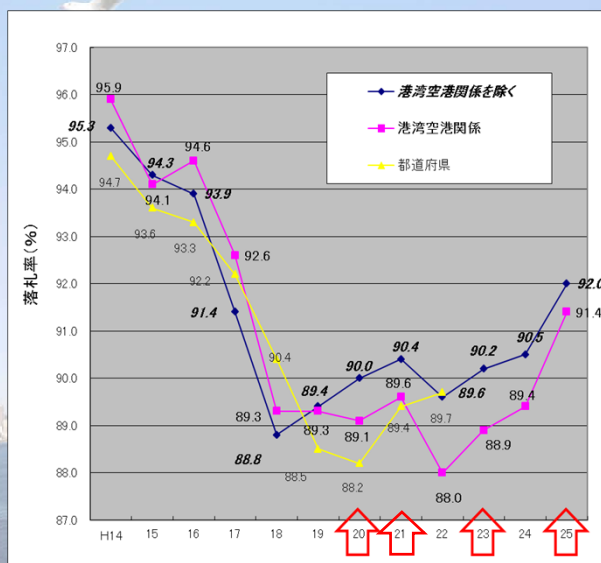
これらの資料は、「港湾空港関係を除く直轄工事」について調査・分析・報告されているもの。

我が国で実施されている総合評価方式が陥っている現状を的確に表している。

3

平均落札率の推移

出典:国土交通省直轄工事等契約関係資料(平成15~26年度)、建設専門誌



矢印は、調査基準価格の見直しを示す。

4

2. 平成25年度 港湾空港工事の入札契約結果

予定価格帯	工事件数	予定価格 (億円)	調査基準 価格率 (%)	応札率 (%)	落札率 (%)	落札者の順位	
						価格	加算点
WTO案件	87	12.47	88.95	90.86	89.58	1.85	1.11
2.5億円以上	236	7.07	88.16	90.87	89.63	2.04	1.18
0.9～2.5億円	254	1.55	87.83	93.31	91.86	1.60	1.24
0.1～0.9億円	118	0.49	87.28	93.93	93.36	1.18	1.15
1千万円以下	25	0.06	—	103.32	94.05	1.04	1.12

予定価格帯	参加者数 (者/件)	参加者のうち(者/件)			逆転額(平均)		逆転発生件数 (割合%)
		無効	予定価格 超過	辞退	(万円)	対予定価格 比率(%)	
WTO案件	5.97	0.91	0.22	0.24	357	0.29	40(45.98)
2.5億円以上	6.25	0.92	0.28	0.42	202	0.29	110(46.61)
0.9～2.5億円	4.53	0.33	0.41	0.57	33.8	0.22	70(27.56)
0.1～0.9億円	2.94	0.26	0.23	0.40	13.6	0.28	16(13.56)
1千万円以下	2.00	0	0.32	0.36	0.4	0.07	1(4.00)

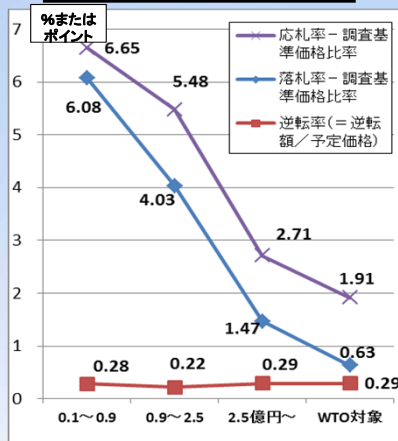
港湾空港関連入札・契約情報(PAS)に公表されている8地方整備局の全工事

平成26年6月26日現在649件の入札契約結果を掲載

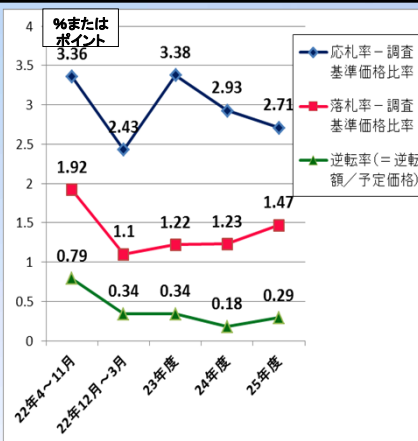
上表は、施工体制のみの総合評価(簡略型)や指名競争入札を除いた633件に関する主なデータ

5

工事規模別の実態(平成25年度)



平成22～25年度の経年変化(予定価格2.5億円以上)



- ・大規模工事ほど、応札率・落札率とも、調査基準価格率に張り付いている(たとえば、WTO案件では、調査基準価格率に対して、わずかに応札率で1.9ポイント、落札率で0.6ポイント上回っているに過ぎない)。
- ・大規模工事ほど、落札者の獲得加算点順位も上位にある。
- ・どの予定価格帯においても、総合評価による逆転額の対予定価格比率が0.2%台と極めて小さい値となっている。
- ・予定価格帯9千万円以下の工事は、参加者が少なく(平均2.0～2.9者/件)、落札者の価格順位もほぼ1位であり、総合評価による逆転はほとんど発生していない。
- ・複数の応札者の応札価格と獲得加算点が同じで、くじ引きにより落札者を決定した案件が5件ある(3件はWTO案件)。
- ・調査基準価格以下の応札価格で落札した低入札落札が3件発生(そのうち1件はWTO案件)。その他に4件の工事で有効な低入札が6者ある。

6

3. 農林水産省発注工事との比較

予定価格：農林水産省2.3億円以上、港湾空港2.5億円以上

区分	工事件数	平均予定価格 (億円)	調査基準 価格率 (%)	平均 応札率 (%)	平均 落札率 (%)	落札者の順位	
						価格	加算点
農林水産省	92	5.39	87.88	93.69	91.66	1.77	1.22
港湾空港関係	236	7.07	88.16	90.87	89.63	2.04	1.18

・平均応札率－調査基準価格率：

農林水産省 5.81ポイント

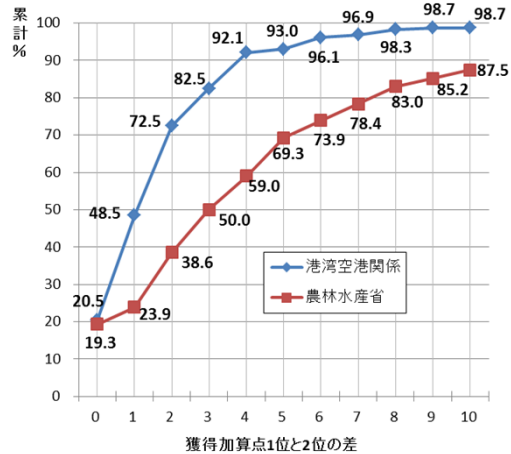
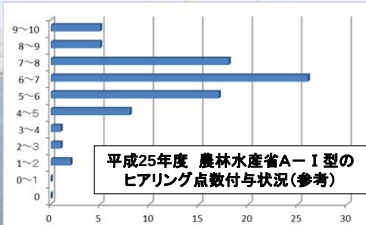
港湾空港関係 2.71ポイント

・平均落札率－調査基準価格率：

農林水産省 3.78ポイント

港湾空港関係 1.47ポイント

獲得加算点1位と2位の差が大きい農林水産省発注工事の方が、応札率、落札率とも高い。
農林水産省発注工事で、獲得加算点の差「0点」の割合が0%でなく、19.3%となっているのは、加算点付与の方法に課題があるからではないか？（たとえば、1点きざみ等）



4. 加算点の付与は適切か？

H25 港湾空港工事(WTO案件):再掲

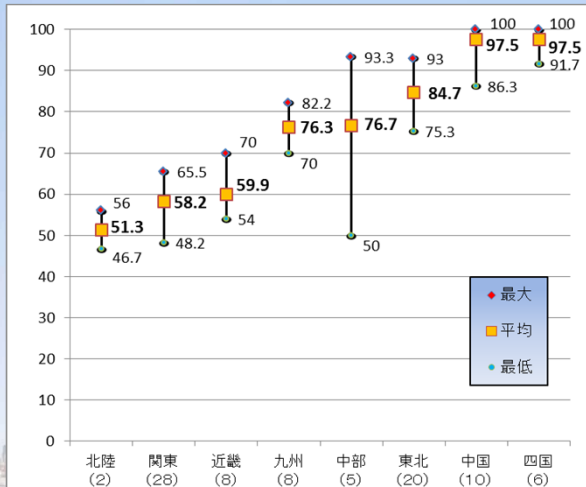
入札参加資格要件に「一般競争参加資格の決定の際に算定した客観点数が一定の点以上のもの」とされた案件。

加算点の全てが技術提案(または施工計画、少数だがヒアリングを実施している案件もある)であり、企業や技術者の過去の実績は評価されない。

予定価格帯	工事件数	予定価格 (億円)	調査基準 価格率 (%)	応札率 (%)	落札率 (%)	落札者の順位	
						価格	加算点
WTO案件	87	12.47	88.95	90.86	89.58	1.85	1.11

予定価格帯	参加者数 (者/件)	参加者のうち(者/件)			逆転額(平均)		逆転発生件数 (割合%)
		無効	予定価格 超過	辞退	(万円)	対予定価格 比率(%)	
WTO案件	5.97	0.91	0.22	0.24	357	0.29	40(45.98)

発注者別の加算点付与の状況



発注者によって、加算点付与の状況が大きく異なる。

【A・B・Cの3地方整備局】

加算点の獲得が難しく、高得点を期待するのは無理(採点基準が辛い)。

「採点基準が辛い」場合、得点できる加算点の範囲が半分程度に限定され、加算点の差が付きにくくなる。

また、全ての発注者で「オーバースペック」の提案は認められていない。高得点を得られるのはどのような提案なのか？

【G・Hの2地方整備局】

満点の獲得が期待できるが、一方で一位同点の恐れが高くなっている(採点基準が甘い)。

「採点基準が甘い」場合、獲得加算点満点で一位同点の確率が高くなる。差をつけない採点方法である。

・縦軸: 案件ごとの最大加算点獲得率(%) = 獲得最高加算点 / 加算点満点

・横軸: 地方整備局名、数字は平成25年度に契約したWTO案件の件数

たとえば、横軸のラベル「A(2)」は、A地方整備局の2件の案件をグラフにしていることを示す。

・グラフ: 地方整備局ごとに、最大加算点獲得率の最大と最低を直線で結び、最大・平均・最低の値(%)をグラフ中に示す。

・最大加算点獲得率の平均(%)が最も低い地方整備局を左に配置し、最も高い地方整備局を右に配置している。

9

獲得加算点一位同点の状況

(地方整備局ごとに、獲得加算点一位同点者のある件数と割合)

北陸地整: 2件中2件(100%)

関東地整: 28件中0件(0%)

近畿地整: 8件中5件(62.5%)

九州地整: 8件中6件(75%) ※うち、くじ引き落札1件

中部地整: 5件中1件(25%)

東北地整: 20件中8件(40%)

中国地整: 10件中5件(50%) ※うち、くじ引き落札1件

四国地整: 6件中3件(50%) ※うち、くじ引き落札1件

87件中30件で一位同点の案件(34.5%)。8地方整備局中、5地方整備局では、一位同点案件の割合が半分以上。

獲得加算点と応札額が同じで、2者の評価値が同点となった結果、くじ引きにより落札者を決定した案件が3地方整備局で各1件ある。

また、B地整では、一位同点の案件はないが、加算点の差が1点以下の案件が12件(42.9%)ある。

このような加算点の付与の状況であれば、最終的に価格競争をせざるを得ず、施工体制確認型の総合評価方式では、応札率・落札率とも、調査基準価格率に張り付く状況になる。→ 既に近畿・北陸地整では、見直しを実施(3段階→4段階→多段階)

10

5. 加算点の付与に起因して発生する状況

【加算点】

- ・段階選抜方式が機能しない。

【加算点、価格】

- ・獲得加算点と応札価格が同じで、**くじ引き落札**となる。

【価格】

- ・調査基準価格と同額の応札価格となる(複数者の場合もある→くじ引き落札)。
- ・調査基準価格をほんの少額下回り、施工体制確認型総合評価方式では、**加算点が高くても「無効」**となる。
- ・億円規模の予定価格の案件で、「1円」単位、「10円」単位で応札する。

【評価値】

- ・10数億円の予定価格の案件で、加算点・評価値が同点でも「数千円」の差で落札する。

※ 以下、入札調書は、PPIまたはPASより引用

11

技術評価点										
1. 件名 大和府所道西水匠トンネル工事 2. 所管事務所 奈良県道事務所 3. 入札日時 平成26年12月20日 13時30分 4. 入札方式 段階選抜方式(施工体制確認型)										
業者名	技術評価に係る項目						評価項目計	施工体制評価点(A)	加算点(B)	技術評価点(C) (基礎点+(A)+(B))
	指定テーマ1	指定テーマ2				とアライン(技術評価に対する相違点)				
(株)フジタ	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)安藤・堀	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)熊谷組	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
鹿島建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)竹中土木	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
鉄建建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
青木あすなろ建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)不動テトラ	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)大林組	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
五洋建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)奥村組	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
佐藤工業(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
新田建設工業(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
東急建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
三井住友建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	—	—	—
日本国土開発(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
西松建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)清池組	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
鹿島建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
戸田建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
奥村組土木興業(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
大成建設(株)	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	30	23.0	153.0
(株)堀田組	16.0	7.0	—	—	—	×	23.0	—	—	—

12

くじ引き落札

入札調書

予定価格 (消費税抜き)	117,970 千円
調査基準価格 (消費税抜き)	104,037 千円

1 件 名 新潟海岸(西海岸地区)離岸堤消波工事(その2)
1 所 属 事 務 所 新潟港湾・空港整備事務所
1 入 札 日 時 平成26年9月1日 10時30分

(単位:円)

業 者 名	第1回		第2回		見 積 金 額	摘 要
	金 額	評 価 値	金 額	評 価 値		
(株)加賀田組	104,060,000	144,1476				落札
谷内工業(株)	113,500,000	125,9911				
(株)橋本組	106,000,000	141,5084				
(株)近藤組	104,100,000	144,0922				
隆成建設(株)	104,100,000	144,0922				
(株)新潟藤田組	104,090,000	142,1846				
(株)中元組	104,060,000	144,1476				
(株)谷村建設	117,000,000	123,0769				

くじ引き落札

入札調書（総合評価落札方式）

予定価格	194,940千円
調査基準価格	171,690千円
基準評価値	51.297
標準点	100.000

1. 件 名 H25 荒川小谷築堤工事

2. 所屬事務所 荒川上流河川事務所

3. 入札日時 平成26年 3月12日10時00分

[illegible]





くじ引き落札

業者名	技術
	指定テーマ1
コアブツ工業(株)	13.5
(株) I H インフラ建設	16.5
三井住友建設(株)	16.5
(株) ビーエス三菱	16.5
(株) 日本ビーエス	18.0
ドービー建設工業(株)	18.0
川田建設(株)	18.0
オリエンタル白石(株)	18.0
(株) 富士ビーエス	15.0
日本高圧コンクリート(株)	16.5
植東興和(株)	15.0
(株) 安部日鋼工業	18.0
(株) 競高組	18.0

入 札 調 書 (総合評価落札方式)

名 和歌山県道路上系高架橋 P C 上郭工事

所 県道国道事務所

時 平成 2 6 年 9 月 2 日 1 4 時 3 0 分

執行員

立会員

官職氏名 総務部 契約課 専門員 補助 智康

官職氏名 総務部 契約課 契約第一係長 竹中 健作

業者名	価格以外の 入札項目	基礎点十 加減点等 (A)	第 1 回 入札定価 (B)	評価値 (A) / (B)	評価値之 基準評価値	第 2 回 入札定価 (C)	評価値 (A) / (C)	評価値之 基準評価値	備考	換算
コアブツ工業(株)	—	—	無効							無効
(株) I H インフラ建設	—	—	無効							無効
三井住友建設(株)	—	—	無効							無効
(株) ビーエス三菱	—	—	無効							無効
(株) 日本ビーエス	—	—	無効							無効
ドービー建設工業(株)	—	—	無効							無効
川田建設(株)	48.0	148.00	479,890,000	30.846	○					予決令第 9 1 条第 2 項適用 落札
オリエンタル白石(株)	48.0	148.00	479,890,000	30.846	○					予決令第 9 1 条第 2 項適用 落札
(株) 富士ビーエス	45.0	145.00	479,950,000	30.211	○					
日本高圧コンクリート(株)	46.5	146.50	480,500,000	30.489	○					
植東興和(株)	45.0	145.00	480,890,000	30.152	○					
(株) 安部日鋼工業	48.0	148.00	481,300,000	30.750	○					
(株) 競高組	48.0	148.00	509,900,000	29.025	○					



くじ引き落札

入札調査

予定価格 (消費税抜き)	948,260 千円
調査基準価格 (消費税抜き)	846,028 千円

1 件 名 新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設本体工事
 1 所 属 事 務 所 総務部
 1 入 札 日 時 平成26年9月9日 9時30分

(単位:円)

業 者 名	第1回		第2回		—		見 積	摘 要
	金 額	評価値	金 額	評価値	—	—	金 額	
若築・あおり特定JV	846,600,000	18.6628						
東洋・大本特定JV	900,000,000	17.7777						
五洋・みらい特定JV	846,100,000	18.9102						落札
東亜・りんかい日産特定JV	846,100,000	18.9102						
本間・株木特定JV	846,100,000	18.2011						
前田建設工業(株)	955,000,000							予定価格超過





<引き落札

入札調書

予定価格 (消費税抜き)	1,187,569 千円
調査基準価格 (消費税抜き)	1,064,062 千円

1 件 名 宇部港本港地区航路(-13m)浚渫工事

1 所 属 事 務 所 宇部港湾・空港整備事務所

1 入 札 日 時 平成26年2月28日 13時30分

(単位:円)

業 者 名	第1回		第2回		見 積		摘 要
	金 額	評 価 値	金 額	評 価 値	—	—	
五洋・本間特定建設工事共同企業体	1,064,500,000	17.8487					落札
東洋・りんかい産特定建設工事共同企業体	1,064,500,000	17.8487					
東亜・みらい特定建設工事共同企業体	1,064,900,000	17.7669					
若築・あおみ・関門港湾特定建設工事共同企業体							入札無効

17





<引き落札 調査基準価格+3万9千円

入札調書

予定価格 (消費税抜き)	136,447 千円
調査基準価格 (消費税抜き)	120,561 千円

1 件 名 名瀬港(本港地区)岸壁(-7.5m)(改良)部材製作工事(第2次)

1 所 属 事 務 所 鹿児島港湾・空港整備事務所

1 入 札 日 時 平成26年9月5日 10時0分

(単位:円)

業 者 名	第1回		第2回		見 積		摘 要
	金 額	評 価 値	金 額	評 価 値	—	—	
(株)町田建設	120,600,000	132.1144					落札
畠山建設(株)	121,000,000	126.4462					
竹山建設(株)	120,600,000	132.1144					
村上建設(株)	118,000,000						無効

18

調査基準価格と同額

入札調書(総合評価落札方式)

1. 件名 鹿兒島3号宮里トンネル塗装工事 執行員 鹿兒島国道事務所 経理課長 福田 浩 印
 2. 所属事務所 鹿兒島国道事務所 立会員 鹿兒島国道事務所 経理課 植村 将紀 印
 3. 入札日時 平成26年 9月 4日 11時30分 契約係長

(単価:千円)

業者名	価格以外の入札項目 施工計画等に關する改善点	基礎点+ 加算点(A)	第1回 入札金額 (B)	評価値 (A)/(B)	評価値と 基準評価値	第1回 入札金額 (C)	評価値 (A)/(C)	評価値と 基準評価値	備考
(株)岡本塗装店	44.0000	144.0000	50.685	284.1077	○				
ケント工業(株)	—	—	無効						
(株)緒方塗装	46.6700	146.6700	50.692	289.3355	○				
片島塗装(株)	—	—	無効						
(株)上原塗装	46.8300	146.8300	50.680	289.7198	○				落札
清水塗装(株)	—	—	辞退						辞退
西日本興業(株)	—	—	辞退						辞退
(株)くちき	—	—	辞退						辞退
(株)清水	41.5000	141.5000	50.700	279.0927	○				
(株)塗装工事佐藤組	—	—	無効						
清水塗装工業(株)	—	—	無効						
(有)質俊	—	—	無効						
(有)米田塗装店	37.0000	137.0000	52.000	263.4615	○				
(株)エムアイタック	—	—	無効						
今泉工業(株)	46.6700	146.6700	50.695	289.3194	○				
(株)松美研	45.1700	145.1700	56.600	256.4940	○				
(株)静岡塗装組	41.5000	141.5000	52.950	267.2332	○				
(株)ハマテックス	—	—	無効						

※ 評価値の表示については評価値に「100,000,000」を乗じている。

※ 上記入札金額は、入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 「(参考)上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額」は、あくまで現場管理費に含まれる法定福利費について、本件工事に係る管理上の予定価格の額に、工種別の「予定価格」に占める法定福利費の平均割合」を乗じて算出したものであり、実際に事業主が負担する額は労働者の雇用形態、施工地域等に応じて決定される。

※ 評価点内訳書

予定価格(消費税を除く)	57,820,000円
調査基準価格(消費税を除く)	50,680,000円
基準評価値	172.9505
(参考)上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額	2,307,018円

19

調査基準価格と同額

入札調書(総合評価落札方式)

1. 件名 平成26年度 朝倉南地区外改良工事
(工事又は品数量)
 2. 所属事務所 松山河川国道事務所
 3. 入札日時 平成26年 8月16日 16時30分

契約金額(消費税を含む)	232,740,000円
予定価格(消費税を除く)	244,440,000円
調査基準価格(消費税を除く)	215,500,000円
基準評価値	40.9098
基礎点(標準点)	100
(参考)上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額	9,166,500円

(脚注参照)

業者名	基礎点 (標準点)	加算点 + 施工体制 評価点	基礎点(標準点) +加算点 +施工体制 評価点 (A)	第1回		第2回		備考	摘要
				入札価格 (単位:円)(B)	評価値 (A)/(単位: 億円)(B)	入札価格 (単位:円)(B)	評価値 (A)/(単位: 億円)(B)		
安藤工業(株)				無効					
井原工業(株)	100	50.8000	150.8000	223,000,000	67.6233	○			
四国通建(株)				無効					
白石建設工業(株)				無効					
(株)大旺	100	60.0000	160.0000	215,500,000	74.2459	○			落札決定

20

入札等方式

一般競争入札（政府調達）

入札年月日

平成23年11月14日

くじ引き落札
調査基準価格と同額



入札公告

クリックすると、詳細表示します

競争参加資格確認結果

予定価格（税抜き）

1,488,430,000円

調査基準価格（税抜き）

1,291,940,000円

基準評価値

6.7184

入札結果

入札者名	第1回入札金額	第2回入札金額	第3回入札金額	見積金額	入札等の結果
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル伊 藤田山田口特定J.V.	1,291,940,000				くじにより落札
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル伊 藤田山田口特定J.V.	1,291,940,000				
(株)大林組	1,292,100,000				
(株)竹中土木	1,292,100,000				
前田建設工業(株)	1,292,400,000				
(株)中山組	1,295,500,000				
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	1,291,970,000				
鹿島建設(株)	1,294,700,000				
青木あすな建設(株)	1,296,000,000				
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	1,292,000,000				
(株)シズカ	1,294,000,000				
三井建設(株)	入札無効				
(株)東日組	入札無効				
前田建設(株)	入札無効				
鉄建建設(株)	入札無効				
(株)南組	入札無効				
佐藤工業(株)	入札無効				
三井住友建設(株)	入札無効				
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	入札無効				
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	入札無効				
大正建設(株)	入札無効				

総合評価結果	技術評価	価格評価	総合評価
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル伊 藤田山田口特定J.V.	29.0000	11.0000	30.0000
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル伊 藤田山田口特定J.V.	29.0000	11.0000	30.0000
(株)大林組	28.0000	11.0000	30.0000
(株)竹中土木	28.0000	11.0000	30.0000
前田建設工業(株)	27.5000	11.0000	30.0000
(株)中山組	27.5000	11.0000	30.0000
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	27.0000	11.0000	30.0000
鹿島建設(株)	27.0000	11.0000	30.0000
青木あすな建設(株)	26.0000	11.0000	30.0000
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.	25.0000	7.0000	30.0000
(株)シズカ	24.0000	9.5000	30.0000
(株)三井建設			
(株)東日組			
前田建設(株)			
鉄建建設(株)			
(株)南組			
佐藤工業(株)			
三井住友建設(株)			
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.			
北海道橋新自動車道新路線 市カラスノ別トンネル西 松山特定J.V.			
大正建設(株)			

21

5社くじ引き落札 調査基準価格と同額6社

予定価格	877,880,000	(消費税抜き)
調査基準価格	779,240,000	(消費税抜き)
基準評価値	11.391	
(参考) 予算価格(工事主金)に引かれた金額	32,920,500	(税込参考)

入札調査(総合評価落札方式)

1. 件名 紀北西道路北野地区改良工事

2. 所 属 事 務 所 和歌山河川国道事務所

3. 入 札 日 時 平成26年9月2日 13時30分

執行員 官能 悠一郎 契約第二係長
立会員 氏名 廣野 康一
氏名 中村 謙子

業者名	価格以外の 入札項目	最低点+ 加算点等 (A)	第1回 入札価格(B)	評価値 (A)/(B)	評価値と 基準評価値	第2回 入札価格(C)	評価値 (A)/(C)	評価値と 基準評価値	備考	摘要
株式会社源組	—	—	無効							無効
株式会社安藤・間	51.0	151.00	779,240,000	19.378	○					
株式会社源谷組	51.0	151.00	779,240,000	19.378	○					
株式会社清池組	51.0	151.00	779,240,000	19.378	○					
戸田建設株式会社	51.0	151.00	779,240,000	19.378	○					予定令第9条第2項適用 落札
東亜建設工業株式会社	49.6	149.60	779,240,000	16.166	○					
前田建設工業株式会社	51.0	151.00	779,240,000	19.378	○					
株式会社ノバック	49.5	149.50	779,240,000	19.185	○					
大東建設株式会社	48.0	148.00	779,240,000	16.993	○					
青木あすな建設株式会社	48.5	149.50	779,240,000	19.185	○					
株式会社アヅタ	49.5	149.50	779,240,000	19.183	○					
株式会社越前組	49.5	149.50	779,240,000	19.181	○					
三井住友建設株式会社	51.0	151.00	779,240,000	19.371	○					
株式会社源川組	49.0	149.00	780,300,000	18.583	○					
矢野建設工業株式会社	39.0	139.00	834,200,000	16.846	○					
りんがい産業建設株式会社	51.0	151.00	870,000,000	17.356	○					
株式会社竹中土木	19.5	予定価格超過	878,000,000	—	—					
大日本土木株式会社	19.5	予定価格超過	878,000,000	—	—					
株式会社源組	13.5	予定価格超過	922,700,000	—	—					
佐藤工業株式会社	21.0	予定価格超過	977,910,000	—	—					
東亜建設株式会社	16.5	予定価格超過	1,054,824,000	—	—					
長村組土木興業株式会社	—	—	辞退							辞退
佐田建設株式会社	—	—	辞退							辞退
株式会社源田組	—	—	辞退							辞退

22





加算点満点で無効 調査基準価格－87,980円

入札調書（総合評価落札方式） 1. 件名 盛津津度津地区防波堤（I）築造工事 2. 所属事務所 高知地方・広域整備事務所 3. 入札日時 平成26年9月9日 13時30分 4. 入札方式 技術提案評価型 S型・2テーマ・WFO（施工体制確認型）	執行員 官職 国土交通事務官 氏名 立会員 官職 氏名
--	---

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">評 価 点 の 内 訳</th> <th colspan="2">加算点</th> <th colspan="2">施工体制評価点</th> <th colspan="2">標準点</th> <th colspan="2">第 1 回</th> <th colspan="2">第 2 回</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>標準点</th> <th>特定評価項目1</th> <th>特定評価項目2</th> <th>特定評価項目3</th> <th>合計</th> <th>最終加算点（施工体制評価点）</th> <th>品質確保の要否性</th> <th>施工体制確保の要否性</th> <th>合計</th> <th>入札価格（B） （単位：円）</th> <th>評価値 （A）/（B）（単位：円）</th> <th>見積価格 が基準 価格以下</th> </tr> <tr> <td>100</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>688,000,000</td> <td>27.5962</td> <td>○</td> <td rowspan="4">落札</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>24</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>84</td> <td>84</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>688,940,000</td> <td>26.7076</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>697,860,000</td> <td>25.8773</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>696,000,000</td> <td>-</td> <td>×</td> </tr> </table>	評 価 点 の 内 訳		加算点		施工体制評価点		標準点		第 1 回		第 2 回		備考	標準点	特定評価項目1	特定評価項目2	特定評価項目3	合計	最終加算点（施工体制評価点）	品質確保の要否性	施工体制確保の要否性	合計	入札価格（B） （単位：円）	評価値 （A）/（B）（単位：円）	見積価格 が基準 価格以下	100	30	30	30	90	90	15	15	30	688,000,000	27.5962	○	落札	100	24	30	30	84	84	15	15	30	688,940,000	26.7076	○	100	24	24	24	72	72	15	15	30	697,860,000	25.8773	○	100	30	30	30	90	90	15	15	30	696,000,000	-	×	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>予定価格</td> <td>774,850,000（※算定価格）</td> </tr> <tr> <td>調査基準価格</td> <td>688,987,980（※算定価格）</td> </tr> <tr> <td>標準評価値</td> <td>12.0943</td> </tr> <tr> <td>（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額</td> <td>20,015,100（※算定額）</td> </tr> </table>	予定価格	774,850,000（※算定価格）	調査基準価格	688,987,980（※算定価格）	標準評価値	12.0943	（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額	20,015,100（※算定額）
評 価 点 の 内 訳		加算点		施工体制評価点		標準点		第 1 回		第 2 回		備考																																																																							
標準点	特定評価項目1	特定評価項目2	特定評価項目3	合計	最終加算点（施工体制評価点）	品質確保の要否性	施工体制確保の要否性	合計	入札価格（B） （単位：円）	評価値 （A）/（B）（単位：円）	見積価格 が基準 価格以下																																																																								
100	30	30	30	90	90	15	15	30	688,000,000	27.5962	○	落札																																																																							
100	24	30	30	84	84	15	15	30	688,940,000	26.7076	○																																																																								
100	24	24	24	72	72	15	15	30	697,860,000	25.8773	○																																																																								
100	30	30	30	90	90	15	15	30	696,000,000	-	×																																																																								
予定価格	774,850,000（※算定価格）																																																																																		
調査基準価格	688,987,980（※算定価格）																																																																																		
標準評価値	12.0943																																																																																		
（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額	20,015,100（※算定額）																																																																																		

23



低入札落札

入札調書（総合評価落札方式） 1. 件 名 H25ブローブ情報処理設備工事 2. 所属事務所 企画部 3. 入 札 日 時 平成26年 7月 1日 11時30分	執行員 官職 氏名 立会員 官職 氏名
---	---

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">第 1 回</th> <th colspan="2">第 2 回</th> <th rowspan="2">備考</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>入札価格</th> <th>評価値</th> <th>入札価格</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>¥180,000,000</td> <td>54</td> <td>¥150,000</td> <td>83.333</td> <td></td> <td rowspan="4"> 予算決算及び会計事務官5名に定める調査基準価格を下回っていたため、保留としていたが、平成26年8月22日付けで落札決定した。 </td> </tr> <tr> <td>¥159,800,000</td> <td>53</td> <td>¥137,000</td> <td>85.725</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評 選</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>¥371,000,000</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </table>	第 1 回		第 2 回		備考	摘要	入札価格	評価値	入札価格	評価値	¥180,000,000	54	¥150,000	83.333		予算決算及び会計事務官5名に定める調査基準価格を下回っていたため、保留としていたが、平成26年8月22日付けで落札決定した。	¥159,800,000	53	¥137,000	85.725		評 選					¥371,000,000	-	-	-		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>予定価格</td> <td>184,680千円</td> </tr> <tr> <td>調査基準価格</td> <td>180,100千円</td> </tr> <tr> <td>標準評価値</td> <td>54.147</td> </tr> <tr> <td>標準点</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額 12,115,008円</td> </tr> </table>	予定価格	184,680千円	調査基準価格	180,100千円	標準評価値	54.147	標準点	100,000	（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額 12,115,008円	
第 1 回		第 2 回		備考			摘要																																			
入札価格	評価値	入札価格	評価値																																							
¥180,000,000	54	¥150,000	83.333		予算決算及び会計事務官5名に定める調査基準価格を下回っていたため、保留としていたが、平成26年8月22日付けで落札決定した。																																					
¥159,800,000	53	¥137,000	85.725																																							
評 選																																										
¥371,000,000	-	-	-																																							
予定価格	184,680千円																																									
調査基準価格	180,100千円																																									
標準評価値	54.147																																									
標準点	100,000																																									
（参考）上記予定価格に含まれる法定権利費概算額 12,115,008円																																										

評価点内訳

H25ブローブ情報処理設備工事

業者名	標準点	施工体制評価点		企業技術力の合計	配置予定技術者の技術力	加算点	技術評価点
		品質確保の実効性	施工体制確保の確実性				
		評価点	評価点				
(株)日立製作所	100	15	15	30	8	12	150,000
沖電気工業(株)	100	15	0	15	10	12	137,000
日本フィールド・エンジニアリング(株)					2	1	-
佐友電工システムソリューション(株)					8	7	-

24

入札調書(総合評価落札方式)

1. 件名
堺泉北港助松地区航路(ー14m)浚渫等工事

2. 所属
近畿地方整備局 (総務部)

3. 入札日時
平成26年7月16日 9時30分

全社低入札 有効2社

予定価格	447,348,000	(消費税抜き)
調査基準価格	398,139,720	(消費税抜き)
基準評価値	22,3539	
上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担総額算額	15,791,384	

執行員 官職 経理調達課 課長補佐
氏名 谷上 健二
立会員 官職 港湾事業企画課 課長補佐
氏名 片岡 雅行

業者名	価格以外の入札項目(技術提案に係る項目等)	基礎点+加算点等(A)	第1回入札価格(B)	評価値(A)/(B)	評価値≥基準評価値	第2回入札価格(C)	評価値(A)/(C)	評価値≥基準評価値	備考	摘要
(株)大本組	26.2	126.2	393,800,000	32.0382	○					予定価格(消費税抜き) 447,348,000
東洋建設(株)	25.3	125.3	395,800,000	31.6658	○					調査基準価格(消費税抜き) 398,139,720
りんかい日産建設(株)	—	—	無効	—	—					基準評価値 22,3539
(株)本間組	—	—	無効	—	—					上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担総額算額 15,791,384
若築建設(株)	—	—	無効	—	—					
五洋建設(株)	—	—	無効	—	—					
ヤマト工業(株)	—	—	無効	—	—					
みらい建設工業(株)	—	—	無効	—	—					
東亜建設工業(株)	—	—	無効	—	—					

技術評価点の内訳

業者名	基礎点(A)	技術提案に係る項目			企業の能力等	配置予定技術者の能力	社会・地域貢献	評価項目計	施工体制評価点(B)	加算点(C)	技術評価点(A)+(B)+(C)
		指定テーマ①									
(株)大本組	100	25.0			8.0	5.0	4.0	42.0	5.0	21.2	126.2
東洋建設(株)	100	20.0			7.0	6.0	4.0	37.0	5.0	20.3	125.3
りんかい日産建設(株)	100	7.5			8.0	1.0	4.0	20.5	—	—	—
(株)本間組	100	12.5			7.5	5.0	3.0	28.0	—	—	—
若築建設(株)	100	22.5			8.0	5.5	4.0	40.0	—	—	—
五洋建設(株)	100	20.0			8.0	5.5	4.0	37.5	—	—	—
ヤマト工業(株)	100	7.5			3.0	3.5	3.0	17.0	—	—	—
みらい建設工業(株)	100	5.0			7.0	5.5	4.0	21.5	—	—	—
東亜建設工業(株)	100	20.0			8.0	6.0	4.0	38.0	—	—	—

1円単位入札

入札調書

予定価格	153,180
(消費税抜き)	千円
調査基準価格	135,329
(消費税抜き)	千円

1 件 名
新潟港海岸(西海岸地区)離岸堤消波工事(その1)

1 所 属 事 務 所
新潟港湾・空港整備事務所

1 入 札 日 時
平成26年8月28日 10時30分

(単位:円)

業者名	第1回		第2回		見 積		摘 要
	金 額	評価値	金 額	評価値	—	金 額	
(株)加賀田組	135,353,968	117.4697					
谷内工業(株)	149,000,000	104.0288					
(株)榑木組	135,370,000	117.4558					
(株)近藤組	135,355,000	116.7300					
隆成建設(株)	135,380,000	118.1858					落札
(株)中元組	135,364,000	117.4610					

1円単位落札

入札調書(総合評価落札方式)

1. 件名 鶴田ダム管理所跡撤去及びその他工事 執行員 鶴田ダム管理所 総務係長 山部 良太 印
 2. 所属事務所 鶴田ダム管理所
 3. 入札日時 平成26年 9月19日 10時00分 立会員 鶴田ダム管理所 甲斐 竜之介 印

(単位:千円)

業者名	価格以外の入札項目 施工計画等に開する技術資料	基礎点+ 加算点(A)	第1回 入札金額 (B)	評価値 (A)/(B)	評価値と 基準評価値	第2回 入札金額 (C)	評価値 (A)/(C)	評価値と 基準評価値	摘要
(株)久保興業	—	—	無効						
福地建設(株)	—	—	辞退						辞退
(株)松本建設	40,0000	140,0000	44,500	314.6067	○				
(株)藤井建設	42,0000	142,0000	44,493.958	319.1443	○				落札
(株)植村組	—	—	無効						
(株)宇都組	35,5000	135,5000	44,600	303.8116	○				

※ 評価値の表示については評価値に「100,000,000」を乗じている。

※ 上記入札金額は、入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 「(参考)上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額」は、あくまで現場管理費に含まれる法定福利費について、本件工事に係る官積上の予定価格の額に、工種別の「予定価格に占める法定福利費の平均割合」を乗じて算出したものであり、実際に事業主が負担する額は労働者の雇用形態、施工地域等に応じて決定される。

※ 評価点内訳書

予定価格(消費税を除く)	49,870,000円
調査基準価格(消費税を除く)	43,660,000円
基準評価値	200.5213
(参考)上記予定価格に含まれる法定福利費事業主負担額概算額	3,271,472円

27

調査基準価格+4千円 評価値は同じ、2千円差で落札

入札調書

予定価格 (消費税抜き)	1,513,170 千円
調査基準価格 (消費税抜き)	1,356,324 千円

1 件 名 荻田港(本港地区)航路(-13m)浚渫[暫定-12m]工事
 1 所 属 事 務 所 荻田港湾事務所
 1 入 札 日 時 平成26年8月21日 10時0分

(単位:円)

業者名	第1回		第2回		—		見積金額	摘要
	金額	評価値	金額	評価値	—	—		
あおみ建設(株)								辞退
五洋・大本特定建設工事共同企業体	1,356,330,000	12.7793						
東洋・不動テトラ特定建設工事共同企業体	1,356,550,000	12.7772						
若築・本間特定建設工事共同企業体	1,356,800,000	12.5287						
東亜・みらい特定建設工事共同企業体	1,356,328,000	12.7793						落札

28

6. 除算方式の加算点、価格、評価値について

評価値の算出方法 関東地方整備局における総合評価落札方式の適用ガイドライン(平成26年度)

2.4 落札者の決定

総合評価落札方式による落札者の決定は、入札価格が予定価格の制限の範囲内にあるもののうち、評価値の最も高い者を落札者とする。
評価値の算出方法は、次式を用いて算出する。

○評価値の算出方法(除算方式)

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} = \frac{\text{標準点} + \text{加算点}}{\text{入札価格}} (\times 1 \text{ 億})$$

ここで、関東地方整備局における評価値の算出は、判定を容易にするため、1億を乗じた値とする。

また、落札者を決定するにあたり、次の条件を満たさない場合は評価値が最も高い競争参加者であっても落札者とはできない。

- ・入札価格 ≤ 予定価格
- ・評価値 ≥ 基準評価値

※ 基準評価値とは標準点を予定価格で除した値である。

※ 評価点、加算点、技術評価点、及び評価値については小数点第4位以下を切り捨て、算出するものとする。

評価値の小数点以下桁数(有効桁数)

3桁(有効桁数5～7桁):
関東・近畿地整(河川道路)
農水省、防衛省

4桁(有効桁数6～8桁):
6地整(河川道路)
北海道開発局
沖縄総合事務局
港湾空港関係

29

加算点、価格、評価値の見直しについて

【加算点】順位方式の採用

(参考) 関東地整、技術提案評価型AⅡ型 設計・施工一括方式

「東京外環中央JCT北側ランプ改良工事」(平成26年9月4日公告、3月4日入札)

加算点満点70点: V(35点)、IV(27点)、Ⅲ(20点)、Ⅱ(12点)、Ⅰ(5点) × 2

・**評価点が最大の者にV(35点)を与え、内容に応じIV(27点)以下の加算点を与えるものとする。**なお、入札参加者のうち技術提案の最大評価の者が一定の点数に満たない場合は、最大評価点をIV(27点)以下とする場合がある。

標準点、施工体制評価点の再検討

加算点の付与を細かくする

【価格】応札単位(桁数)の制限

応札価格ではなく、**応札率(有効桁数3～4桁程度)を使用**

【評価値】有効桁数を3～4桁程度とする。

【その他】調査基準価格を事前公表する。

調査基準価格未満の応札価格であっても、落札可能性のある応札者は、「有効」とする。

30

評価値

＝(標準点100点＋加算点満点60点＋施工体制評価点30点)／入札価格

加算点付与の方法 30点きざみ:60点、30点、0点

10点きざみ:60点、50点、40点、30点、20点、10点、0点

1点きざみ:60点、59点、58点、……………、1点、0点

加算点付与の方法	獲得加算点と中間点	標準点＋施工体制評価点＋加算点	評価値	
			価格10億円	価格3億円
30点きざみ	60	190	19.0000	63.3333
	45	175	17.5000	58.3333
	30	160	16.0000	53.3333
	15	145	14.5000	48.3333
	0	130	13.0000	43.3333
10点きざみ	60	190	19.0000	63.3333
	55	185	18.5000	61.6666
	50	180	18.0000	60.0000
	45	175	17.5000	58.3333
	40	170	17.0000	56.6666
	35	165	16.5000	55.0000
	30	160	16.0000	53.3333
	25	155	15.5000	51.6666
	20	150	15.0000	50.0000
	15	145	14.5000	48.3333
	10	140	14.0000	46.6666
	5	135	13.5000	45.0000
	0	130	13.0000	43.3333
1点きざみ	60	190	19.0000	63.3333
	59.5	189.5	18.9500	63.1666
	59	189	18.9000	63.0000
	58.5	188.5	18.8500	62.8333
	58	188	18.8000	62.6666
	57.5	187.5	18.7500	62.5000
	57	187	18.7000	62.3333
	56.5	186.5	18.6500	62.1666
	56	186	18.6000	62.0000
	55.5	185.5	18.5500	61.8333
	55	185	18.5000	61.6666
	54.5	184.5	18.4500	61.5000
	54	184	18.4000	61.3333
	53.5	183.5	18.3500	61.1666
	53	183	18.3000	61.0000
	52.5	182.5	18.2500	60.8333
	52	182	18.2000	60.6666
	51.5	181.5	18.1500	60.5000
	51	181	18.1000	60.3333
	50.5	180.5	18.0500	60.1666
	50	180	18.0000	60.0000

31

SCOPE HP コラム:総合評価方式を考える

平成26年4月～2ヶ月に1回掲載

第1回「総合評価方式の現状と課題」

第2回「平成25年度 港湾空港工事の入札契約結果(速報)」

第3回「港湾空港工事以外の入札契約結果は？」

第4回「加算点の付与は、適切か？」

第5回「個別案件の入札契約状況」

32

総合評価落札方式の改善(二極化)の状況と今後の方向性

 国土交通省

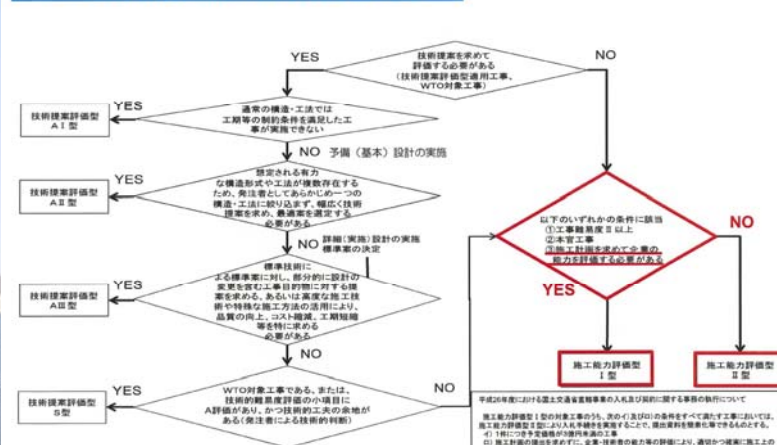
※各地方整備局及び北海道開発局、沖縄総合事務局における契約工事を対象(港湾・空港関係工事は除く)

•

33

総合評価落札方式の改善(二極化)の状況と今後の方向性

 国土交通省



7

34

平成26年11月27日開催：総合評価方式の活用・改善等による品質確保に関する懇談会
総合評価落札方式の改善（二極化）の状況と今後の方向性

総合評価落札方式の改善（二極化）の状況と今後の方向性

国土交通省

(2) II型における施工計画を求めて企業の能力を評価する必要がある工事の考え方



35

公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための
基本的な方針（基本方針）新旧対照表
平成26年9月30日 閣議決定

ロ 技術提案の適切な審査・評価

一般的な工事において求める技術提案は、施工計画に関しては、施工手順、工期の設定等の妥当性、地形・地質等の地域特性への配慮を踏まえた提案の適切性等について、品質管理に関しては、工事目的物が完成した後は確認できなくなる部分に係る品質確認頻度や方法等について評価を行うものとする。これらの評価に加えて、競争参加者の同種・類似工事の経験及び工事成績、配置予定技術者の同種・類似工事の経験、防災活動への取組等により蓄積された経験等についても、技術提案とともに評価を行うことも考えられる。

また、これらの評価に加え、発注者の求める工事内容を実現するための施工上の提案や構造物の品質の向上を図るための高度な技術提案を求める場合には、提案の実現性、安全性等について審査・評価を行うものとする。

技術提案の評価は、事前に提示した評価項目について、事業の目的、工事特性等に基づき、事前に提示した定量的又は定性的な評価基準及び得点配分に従い、評価を行うものとする。

なお、工事目的物の性能等の評価点数について基礎点と評価に応じて与えられる得点のバランスが適切に設定されない場合や、価格評価点に対する技術評価点の割合が適切に設定されない場合には、品質が十分に評価されない結果となることに留意するものとする。

(2) 技術提案の適切な審査・評価

一般的な工事において求める技術提案は、施工計画に関しては、施工手順、工期の設定等の妥当性、地形・地質等の地域特性への配慮を踏まえた提案の適切性等について、品質管理に関しては、工事目的物が完成した後は確認できなくなる部分に係る品質確認頻度や方法等について評価を行うものとする。これらの評価に加えて、競争参加者の同種・類似工事の経験及び工事成績、配置予定技術者の同種・類似工事の経験、防災活動への取組等により蓄積された経験等についても、技術提案とともに評価を行うことも考えられる。

また、これらの評価に加え、発注者の求める工事内容を実現するための施工上の提案や構造物の品質の向上を図るための高度な技術提案を求める場合には、提案の実現性、安全性等について審査・評価を行うものとする。

技術提案の評価は、事前に提示した評価項目について、事業の目的、工事特性等に基づき、事前に提示した定量的又は定性的な評価基準及び得点配分に従い、評価を行うものとする。

なお、工事目的物の性能等の評価点数について基礎点と評価に応じて与えられる得点（以下「加算点」という。）のバランスが適切に設定されない場合や、価格評価点に対する技術評価点の割合が適切に設定されない場合には、品質が十分に評価されない結果となることに留意するものとする。

36